



2021年8月6日

各位

上場会社名 兼松エンジニアリング株式会社  
 代表者 代表取締役社長 山本 琴一  
 (コード番号 6402)  
 問合せ先責任者 管理部門執行役員 林 久貴  
 (TEL 088-845-5511)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月12日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,350	380	370	255	45.87
今回修正予想(B)	5,700	475	490	333	59.91
増減額(B-A)	350	95	120	78	
増減率(%)	6.5	25.0	32.4	30.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	5,920	680	694	479	86.21

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,700	690	700	490	88.15
今回修正予想(B)	11,200	875	900	613	110.28
増減額(B-A)	500	185	200	123	
増減率(%)	4.7	26.8	28.6	25.1	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	11,606	1,081	1,109	716	128.96

### 修正の理由

2022年3月期第1四半期累計期間において、既存顧客の需要は堅調で、短納期対応である先行製作車や用途の幅広いレンタル業者向け需要の増加により、売上高が期初計画時を上回ることになり、新工場テクノベース稼働に伴う減価償却費増加はあるものの、売上高増加により利益面でも増加が見込めることとなりました。  
 また、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を受けることなく、受注環境は引き続き高水準を維持し、当第1四半期会計期間末での受注残高は期初と比べ増加している状況等勘案し、2021年5月12日に公表した業績予想を修正いたします。

### 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2021年5月12日発表)		0.00		30.00	30.00
今回修正予想		0.00		38.00	38.00
当期実績					
前期実績 (2021年3月期)		0.00		63.00	63.00

2022年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当26円00銭  
2021年3月期 期末配当金の内訳 普通配当12円00銭 特別配当31円00銭 創業50周年記念配当20円00銭

#### 修正の理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題のひとつとして認識しており、継続的・安定的な配当を行ってまいりました。

2022年3月期は、期初計画を上回る売上高・利益を計上できる見込みとなりました。これを踏まえ、2022年3月期の期末配当においては、1株当たり12円の普通配当に特別配当26円を加え、期末配当を1株当たり38円といたしました。

今後も、従来以上に株主の皆様への利益還元を行うことを重視し、1株当たり12円の普通配当を維持することを基本とし、業績の状況により特別配当を加え、配当性向35%を意識し取り組んでまいります。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上